



# チャレンジ! おおいた国体

ここから未来へ 新たな一歩 2008 第63回国民体育大会



## 国体めざして自己記録の更新にチャレンジ!

### 第16回 全九州高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会を開催

1月19日(土)、20日(日)に第16回全九州高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会が国東市で開催されました。

19日午後5時30分からいこいの村国東マリンホールで、九州各県の大会関係者選手など約150人が参加して開会式が行われました。主催者を代表して大分県ウエイトリフティング協会会長の吉田忠智県議会議員が「国体の少年会場となるアグリホールで行われるこの大会を大きなステップにして、10月の本国体に向けて万全の準備体制を整えていきましょう。」とあいさつ。開催地を代表して野田侃生市長が「ようこそ、国東市へ。チャレンジ! おおいた国体での活躍を目標に、澁刺とした演技で自己記録の更新にチャレンジしてください。」と歓迎のことばを述べました。この後、杵築高校の甲斐信哉選手が力強く選手宣誓をして20日の競技会での健闘を誓い合いました。

20日は午前8時30分から女子全階級の競技が開始され、九州各県から選抜された高校生の男・女96選手が、女子7階級・男子9階級に分かれて、日ごろ磨いた力と技を競いました。

この大会は男女合わせて16の大会新記録が樹立されるなどレベルの高い大会となり、熱戦を繰り広げた結果、男子団体の部で豊見城高校(沖縄県)が優勝、地元杵築高校が準優勝と健闘をしました。

この大会は国体に向けた開催機運の盛り上げと、競技運営体制の習熟を図ることを目的として国体開催地である国東市で開催されたもので、本国体に向けた競技会の運営面での研修を兼ねて、国東高校と国東農工高校の15名の生徒の皆さんに競技アナウンスや表彰式の式典補助などのお手伝いをしていただきました。

この日の会場にはあいにくの荒天にもかかわらず、選手の保護者や市民など終日大勢の観客が観戦に訪れ、ウエイトリフティング競技の醍醐味を満喫していました。



▲会場ようす



▲開会式ようす



▲男子53kg級表彰式ようす



▲女子63kg級で大会新記録を樹立した谷山祐里奈選手の試技ようす

#### 団体の部成績

優勝	豊見城高校(沖縄県)	37点
準優勝	杵築高校(大分県)	30点
第3位	諫早農業高校(長崎県)	24点

#### 大分県入賞選手

53kg級	優勝	工藤晃平(杵築高校)
トータル164kg(スナッチ71kg、C&ジャーク93kg)		
77kg級	第2位	甲斐信哉(杵築高校)
トータル218kg(スナッチ98kg、C&ジャーク120kg)		

●チャレンジ! おおいた国体についての問い合わせは

**チャレンジ! おおいた国体  
国東市実行委員会事務局**

〒873-0503 国東市国東町鶴川136-1  
アストくにさき2F 国体推進室内  
TEL 0978-72-0354 FAX 0978-72-0357  
ホームページアドレス <http://kokutai-kunisaki.com>  
E-mail [kokutai-suishin@city.kunisaki.lg.jp](mailto:kokutai-suishin@city.kunisaki.lg.jp)